

プログラム名：気候変動に対応した新たな社会の創出に向けた社会システムの改革

応募番号：0404

提案プロジェクト名：バイオマス・CO₂・熱有効利用拠点の構築

総括責任者名：榊佳之

提案機関名：豊橋技術科学大学

コメント

本提案は、広域下水処理場を実証実験のフィールドとして、下水汚泥、事業系および家庭系一般廃棄物、産業廃棄物やバイオマスを既存技術の複合化により処理し、高品位肥料、バイオガスを生産するとともに、その際に得られるCO₂は海藻工場・植物工場の炭素源として利用し、バイオガス発電で得られる熱を場内で利活用する取組みであり高く評価できる。

実施に際しては、要素技術の開発と適用、システムの総合的採算性、気候変動に伴う災害時の対策、他地域への普及を明確にし、地域の循環型廃棄物処理モデルとなることを期待する。

【採択条件】

制度的隘路を克服し、社会システム改革を広域的に展開するに当たって、その具体的な方策を明確にすること。